



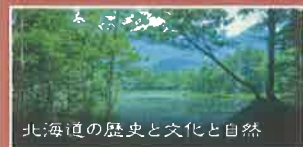
北海道は  
世界中のどこにもない  
私たちの誇りです。

北海道庁札幌市

## お知らせ

一覧へ

- 2015年04月21日 [北海道庁](#)  
北海道博物館 4月18日オープンしました！
- 2015年04月21日 [北海道庁](#)  
【お知らせ】アイヌ民族文化研究センターからのお知らせ
- 2015年04月16日 [北海道庁](#)  
北海道職員（学芸員・研究職員）募集のお知らせ
- 2015年04月11日 [赤れんが庁舎](#)  
北海道博物館開館直前企画 館長×学芸員トーク「オープン直前！まるごと北海道博物館」
- 2015年04月06日 [北海道庁](#)  
HPが新しくなりました！
- 2015年04月06日 [北海道庁](#)  
野幌森林公園林内散策路警備業務の一般競争入札を実施します
- 2015年04月06日 [北海道庁](#)  
4月18（土）・19（日）はオープニングイベントを開催します
- 2015年04月03日 [北海道庁](#)  
第1回企画テーマ展『学芸員 おすすめの1点 ようこそ北海道博物館へ』
- 2015年04月01日 [北海道庁](#)  
北海道博物館開館記念イベント『ついに開館！ここがどこぞ！北海道博物館』
- 2015年02月28日 [赤れんが庁舎](#)  
北海道文化財団20周年記念事業
- 2015年02月24日 [北海道庁](#)  
北海道博物館のお知らせ(テスト投稿)
- 2015年02月11日 [赤れんが庁舎](#)  
「ジヨハンニの島（ロシア語字幕）」上映会
- 2015年02月02日 [赤れんが庁舎](#)  
一雪と光のプロジェクター さっぼろユキテラス2015
- 2015年02月01日 [赤れんが庁舎](#)  
巨大雪だるま
- 2014年12月08日 [赤れんが庁舎](#)  
市町村の観光・物産等PR
- 2014年11月17日 [赤れんが庁舎](#)  
赤れんが前庭等において冬囲い作業を実施します。
- 2014年11月05日 [赤れんが庁舎](#)  
「北海道カフェ」をオープンします。
- 2014年10月31日 [赤れんが庁舎](#)  
オレンジリボンライトアップ事業（平成26年11月1日～9日）を実施します。



[Home](#) > [お知らせ](#) > [赤れんが庁舎のイベント](#) > [アートパフォーマンス in 赤れんが](#)

## ○ 赤れんが庁舎のイベント

### カテゴリ別アーカイブ

- すべて見る
- 道内市町村・関係団体のお知らせ
- 赤レンガ庁舎のイベント
- 北海道博物館のイベント

## アートパフォーマンス in 赤れんが

投稿日：2014年10月02日 [ツイート](#) [いいね!](#) [シェア](#) 0

### 【とき】

平成26年10月2日

### 【開催内容】

■公益財団法人北海道文化財団主催（北海道共催）※北海道文化財団20周年記念事業

#### ※赤れんが月一音楽会

- 10月12日（日） 能登谷安紀子（ヴァイオリン） 藪田建吾（ギター）
- 11月22日（土） COTOHA（声楽、ピアノ）
- 12月14日（日） トリオアンジュエ（ヴァイオリンとピアノ）
- 1月24日（土） 木管五重奏団ウィンドアンサンブル・ポロゴ

#### ※赤れんがモダンダンス

1月11日（日） モダンダンス（あーとだんす・さっぽろ、能藤玲子創作舞踏団、宮脇誠モダンダンスアート、Modern Dance SRD）

#### ※ダンスユニット「オトコカオル」 in 赤れんが『つながる』

2月15日（日） ダンスユニット「オトコカオル」

#### ※演劇+コンテンポラリーダンスユニット「烏坊主」 in 赤れんが

3月1日（日） 演劇+コンテンポラリーダンスユニット「烏坊主」

### 【開催時間】

北海道主催事業：午後1時～午後5時の間（1時間半程度）

### 【お問い合わせ】

北海道環境生活部くらし安全局文化・スポーツ課文化グループ 電話：011-231-4111  
（内線24-418）



アートパフォーマンス in 赤れんが（H26.12.21）の様子

[詳細はこちら](#)

[> お知らせ一覧に戻る / 赤れんが庁舎のイベント一覧に戻る](#)

Home > 北海道の歴史と文化と自然 > 縄文文化 > 縄文のさらなる発展—続縄文文化

北海道の歴史と文化と自然  
縄文文化

いいね! シェア 0

○ 縄文のさらなる発展—続縄文文化

今から2000年前ごろになると、水田稲作と鉄器をつくる技術をもった弥生文化が西日本から東北地方までひろがります。一方、北海道には弥生文化がひろがらず、縄文文化が発展する「続縄文文化」が展開しました。しかし当時の人びとはほかの地域とも盛んに交流し、南の弥生文化とともに北のサハリンや大陸の文化の影響をうけながら、本州とは違う北海道らしい文化を形成してゆきました。

Ⅰ 来なかった米づくり

縄文文化の終わりのころから、西日本に米づくりの技術をもった人びとが海をこえてやってきます。この人びとは、中国の長江付近から水田稲作の農耕文化をたずさえてやってきたと考えられています。

弥生文化の人びとは、文様のない弥生式土器を使い、青銅や鉄など金属の道具も使っていました。今から2千数百年前、本州では弥生文化が広がり、縄文文化はおわりを迎えます。しかし縄文文化の人びとは、弥生文化の人びとから農耕を受け入れたり、混血したりしながら、現在の日本人の祖先となたとされています。また、このころ関東や東北地方は、西日本とくらべ縄文人のDNAが多く受け継がれていることがわかっています。

東北地方では、米づくりが伝わった以降も、弥生文化が後退し、農耕から狩猟・採集に戻ったり、弥生式土器に縄文を施すものがあり、縄文文化の影響もこのころされています。北海道には、この弥生文化は伝わらず、米づくりは行われませんでした。

人びとは、引き続き縄文文化と同じ文様のついた土器を使い、縄文文化の伝統と暮らしを発展させていきました。また本州との交易によって、縄文文化にはない鉄器など金属の道具がもたらされたことで、狩猟、漁労、採集の技術が発達しました。2千数百年前から7世紀ごろまで続いたこの文化を、「続縄文文化」とよんでいます。



▲ 縄文人(左)と弥生人(右)の顔の復元  
縄文人と弥生人を比較してみると、弥生人の顔は上下に長く、のっぺりして鼻は低く、まぶたは厚く一重です。眉やヒゲも少なく、眼球のおさまる眼窩(がんか)は縄文人のように角張らず、丸いことが特徴(画像出典: IPA「教育用画像素材集サイト」)



▲ 中標津町西竹遺跡出土 蛙意匠の土器  
続縄文文化初期の土器で、蛙の形がほどこされた非常にめずらしい資料です。高さは49.5cm、上部の口径は36.7cm(中標津町郷土館収蔵)

縄文文化

- 旧石器文化と縄文人がきた道
- 縄文文化と北の遺跡
- 縄文人の祈りとこころ
- 縄文のさらなる発展—続縄文文化
- 北と南の文化が交会—オホーツク文化・擦文文化
- トピックス: 中空土偶

北海道の歴史と文化と自然

- 自然史
  - 北海道誕生のころ
  - 北国の生き物たちと、その舞台
- 縄文文化
  - 旧石器文化と縄文人がきた道
  - 縄文文化と北の遺跡
  - 縄文人の祈りとこころ
  - 縄文のさらなる発展—続縄文文化
  - 北と南の文化が交会—オホーツク文化・擦文文化
  - トピックス: 中空土偶
- 中世から近代へ
  - 中近世の蝦夷地
  - 大地を拓く—開拓の始まり
  - 技術者たちの大地—あかれんがの序
  - 移民—北の大地をめざして
- アイヌ文化
  - 伝統の暮らしのすがた—衣・食・住
  - 人から人へ、伝えられる「ことば」
  - カムイへの祈り—信仰
- 北の生活文化
  - 北海道の伝統の食
  - 家族を包む手仕事—北海道の衣服
  - 地域に伝わるまつりと芸能
- 北の芸術と文化
  - 大地が育んだ想像力—文学
  - 広がる多彩な表現—絵画・彫刻





Home > [北海道ライブラリー](#) > [中世から近代](#)

## 北海道ライブラリー

- 全て見る
- 自然
- 縄文文化
- 中世から近代**
- アイヌ文化
- 生活文化
- 芸術・文化

- 写真**
- 動画



[関連リンク](#) [あかれんが庁舎へのアクセス](#) [サイトポリシー](#) [サイトマップ](#)

### お知らせ

- [あかれんが庁舎のページ](#)
- [北海道の歴史ギャラリー](#)
- [あかれんが縄文回廊](#)
- [あかれんが庁舎のイベント](#)

### 北海道の歴史と文化と自然

- [自然史](#)
- [北海道誕生のころ](#)
- [北国の生き物たちと、その舞台](#)

### アイヌ文化

- [伝統の暮らしのすがたー衣・食・住](#)
- [人から人へ、伝えられる\(ことば\)](#)
- [カムイへの祈りー信仰](#)

### 北海道ライブラリー

- [関連リンク](#)
- [あかれんが庁舎へのアクセス](#)
- [サイトポリシー](#)